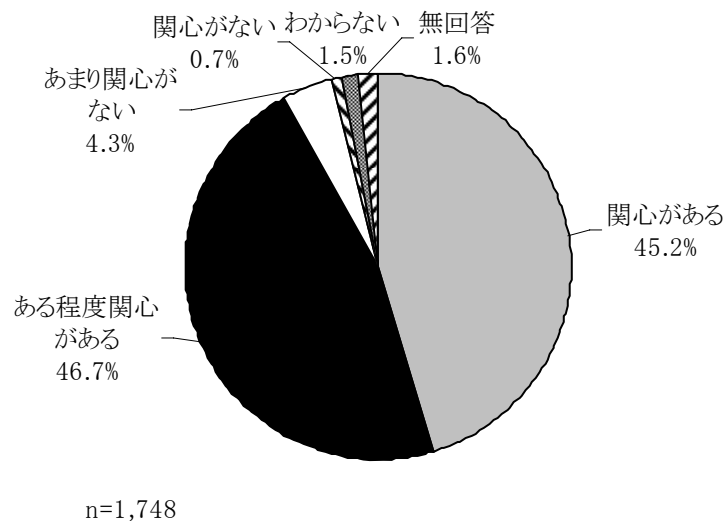


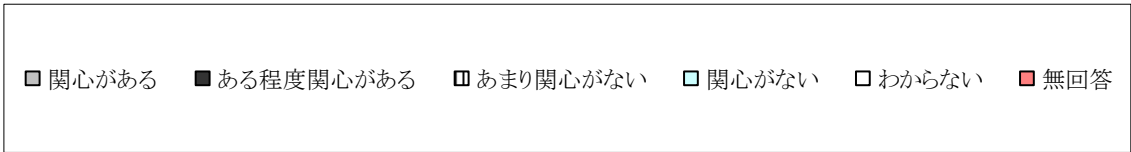
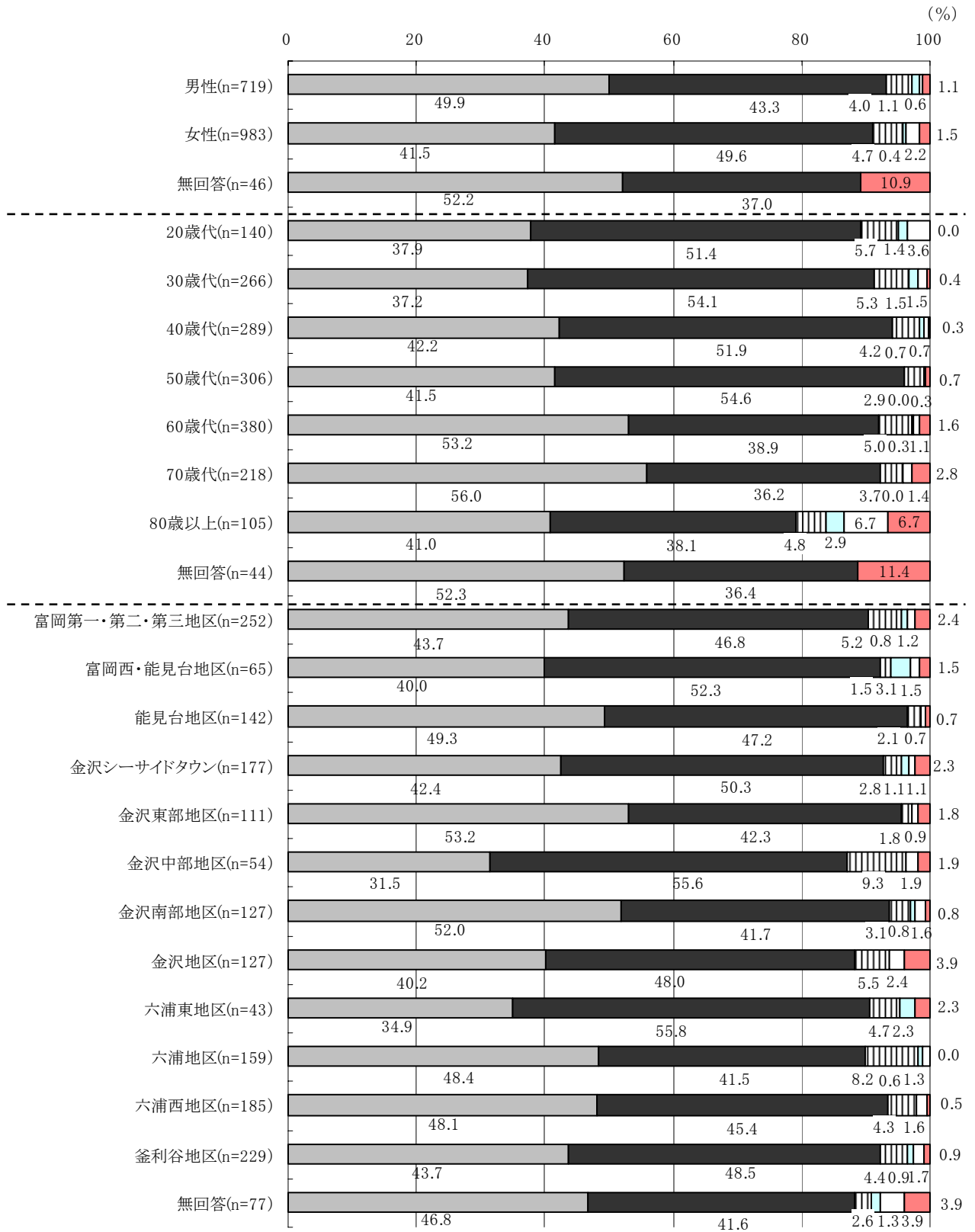
IV 環境問題

- ◇地球温暖化への関心は9割。
- ◇地球温暖化への取組は「節電・節水」「冷暖房の温度調節」「詰替商品等の購入」「リサイクル」「余分なものは買わない」「ごみの持ち帰り」がそれぞれ5割以上。
- ◇地球温暖化対策の効果的取組は、「徒歩・自転車・公共交通機関によって移動できる環境にやさしいまちづくりを進めること」が7割弱。
- ◇緑のカーテンの実施は約2割。実施していない人の半数は「やってみたい」、実施していない主な理由は「アパート・マンション・団地」等やりたくても出来ない環境(記述より)。
- ◇ごみ減量の取組は、「ごみの分別」8割以上、「詰替製品の購入」約7割、「マイバック持参」約6割。

問9 あなたは、地球温暖化に関心がありますか。

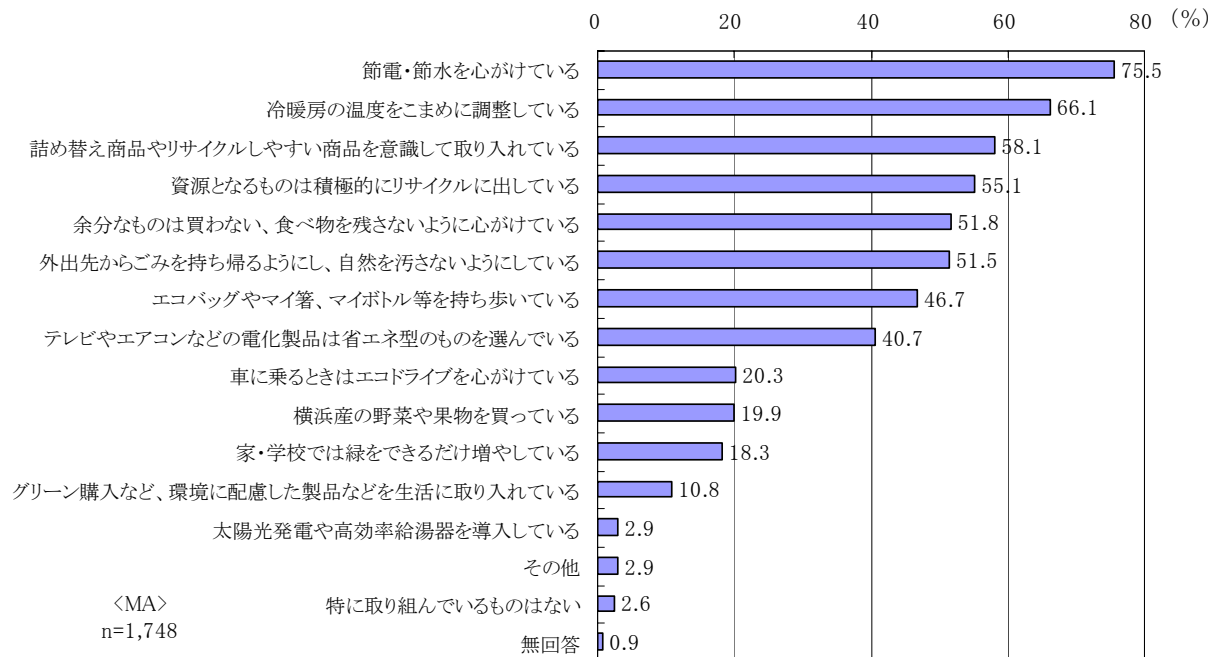
- ・「関心がある」は45.2%、「ある程度関心がある」が46.7%で合わせて9割に達しており、地球温暖化に対する関心の高さがうかがえる。





問10 あなたは、地球温暖化に対して、どのような取組をしていますか。(複数回答)

- ・割合が高い順に「節電・節水を心がけている」(75.5%)、「冷暖房の温度をこまめに調整している」(66.1%)、「詰め替え商品やリサイクルしやすい商品を意識して取り入れている」(58.1%)、「資源となるものは積極的にリサイクルに出している」(55.1%)などとなっている。



- ・男女別にみると、女性の方が地球温暖化への取組は総じて「している」割合が男性よりも高い。「車に乗るときはエコドライブを心がけている」、「太陽光発電や高効率給湯器を導入している」では男性が高くなっている。

	節電・節水を心がけている	冷暖房の温度をこまめに調整している	家・学校では緑をできるだけ増やしている	外出先からごみを持ち帰るようにし、自然を汚さないようにしている	グリーン購入など、環境に配慮した製品などを生活に取り入れている	詰め替え商品やリサイクルしやすい商品を意識して取り入れている	テレビやエアコンなどの電化製品は省エネ型のものを選んで	横浜産の野菜や果物を買っている
男性(n=719)	73.6	59.8	17.2	41.6	7.8	43.1	39.2	11.5
女性(n=983)	77.0	71.2	18.6	58.2	12.8	69.1	41.7	25.3
無回答(n=46)	71.7	56.5	28.3	63.0	13.0	56.5	43.5	32.6
	余分なものは買わない、食べ物を残さないように心がけている	エコバッグやマイ箸、マイボトル等を持ち歩いている	資源となるものは積極的にリサイクルに出している	車に乗るときはエコドライブを心がけている	太陽光発電や高効率給湯器を導入している	その他	特に取り組んでいるものはない	無回答
男性(n=719)	49.0	30.3	43.9	28.4	3.1	2.2	4.5	0.7
女性(n=983)	54.4	58.6	63.3	14.2	2.6	3.3	1.3	0.9
無回答(n=46)	39.1	47.8	54.3	21.7	4.3	6.5	0.0	2.2

・年齢別にみると、「横浜産の野菜や果物を買っている」では比較的高年齢層の割合が高い。

(%)

	節電・節水を心がけている	冷暖房の温度をこまめに調整している	家・学校では緑をできるだけ増やしている	外出先からごみを持ち帰るようにし、自然を汚さないようにしている	グリーン購入など、環境に配慮した製品などを生活に取り入れている	詰め替え商品やリサイクルしやすい商品意識して取り入れている	テレビやエアコンなどの電化製品は省エネ型のものを選んで	横浜産の野菜や果物を買っている
20歳代(n=140)	60.0	51.4	5.7	39.3	7.9	52.9	25.0	4.3
30歳代(n=266)	76.3	70.7	16.2	42.9	13.5	61.7	42.5	11.3
40歳代(n=289)	71.6	61.2	15.2	51.2	7.6	63.7	40.8	13.5
50歳代(n=306)	78.1	70.6	18.3	51.0	9.8	64.4	46.4	17.3
60歳代(n=380)	77.4	67.9	20.5	57.4	11.8	55.0	44.5	27.1
70歳代(n=218)	84.9	70.2	28.0	59.2	14.2	55.5	42.7	33.9
80歳以上(n=105)	73.3	62.9	17.1	51.4	6.7	40.0	22.9	27.6
無回答(n=44)	68.2	59.1	27.3	59.1	13.6	54.5	40.9	29.5
	余分なものを買わない、食べ物を残さないように心がけている	エコバッグやマイ箸、マイボトル等を持ち歩いている	資源となるものは積極的にリサイクルに出している	車に乗るときはエコドライブを心がけている	太陽光発電や高効率給湯器を導入している	その他	特に取り組んでいるものはない	無回答
20歳代(n=140)	45.7	40.7	35.0	15.0	1.4	1.4	5.0	0.7
30歳代(n=266)	52.3	52.3	53.4	22.9	1.9	3.8	3.0	0.4
40歳代(n=289)	48.1	52.6	56.7	24.9	0.7	4.5	3.5	0.0
50歳代(n=306)	48.4	49.7	62.4	21.2	4.6	2.6	1.0	0.3
60歳代(n=380)	52.6	43.4	57.4	20.8	3.7	1.3	2.6	0.8
70歳代(n=218)	60.1	45.9	57.8	16.5	3.7	4.1	1.4	0.9
80歳以上(n=105)	62.9	29.5	47.6	9.5	2.9	1.0	3.8	5.7
無回答(n=44)	40.9	45.5	52.3	22.7	4.5	6.8	0.0	2.3

・問9とのクロスでは、「関心がある」「ある程度関心がある」層ほど地球温暖化に対する取組がすべての項目において活発である。

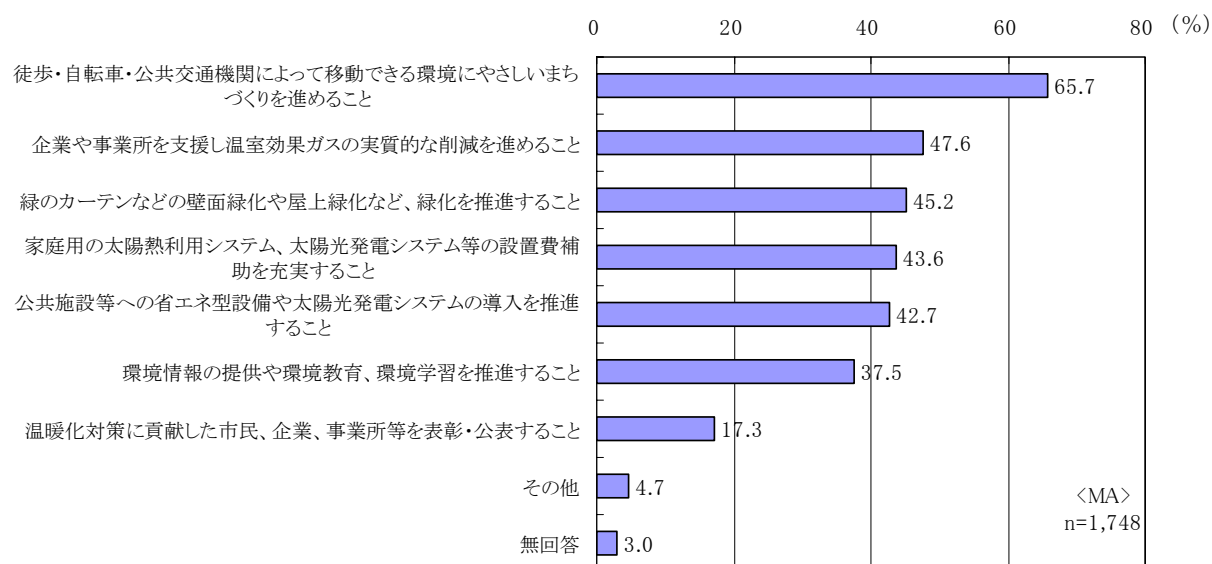
(%)

	節電・節水を心がけている	冷暖房の温度をこまめに調整している	家・学校では緑をできるだけ増やしている	外出先からごみを持ち帰るようにし、自然を汚さないようにしている	グリーン購入など、環境に配慮した製品などを生活に取り入れている	詰め替え商品やリサイクルしやすい商品を意識して取り入れている	テレビやエアコンなどの電化製品は省エネ型のものを選んでる		
関心がある (n=791)	82.4	73.8	23.9	59.3	17.1	64.5	46.5		
ある程度関心がある (n=814)	74.0	64.1	14.4	48.2	6.0	57.0	38.8		
あまり関心がない (n=74)	47.3	39.2	12.2	32.4	4.1	32.4	24.3		
関心がない (n=10)	30.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0		
わからない (n=23)	43.5	26.1	0.0	17.4	0.0	26.1	17.4		
合計 (n=1733)	76.1	66.7	18.5	51.9	10.8	58.6	41.1		
	横浜産の野菜や果物を買っている	余分なものは買わない、食べ物を残さないように心がけている	エコバッグやマイ箸、マイボトル等を持ち歩いている	資源となるものは積極的にリサイクルに出している	車に乗るときはエコドライブを心がけている	太陽光発電や高効率給湯器を導入している	その他	特に取り組んでいるものはない	
関心がある (n=791)	23.9	58.7	52.2	60.9	27.1	3.9	3.8	0.8	
ある程度関心がある (n=814)	16.7	48.5	45.0	53.8	15.7	2.1	2.2	2.3	
あまり関心がない (n=74)	14.9	40.5	33.8	33.8	9.5	2.7	2.7	12.2	
関心がない (n=10)	10.0	20.0	10.0	30.0	10.0	0.0	0.0	50.0	
わからない (n=23)	17.4	13.0	17.4	17.4	8.7	0.0	0.0	26.1	
合計 (n=1733)	20.0	52.2	47.1	55.6	20.4	2.9	2.9	2.6	

問 11 あなたは、今後、地球温暖化対策としてどのような取組が効果的だと思いますか。

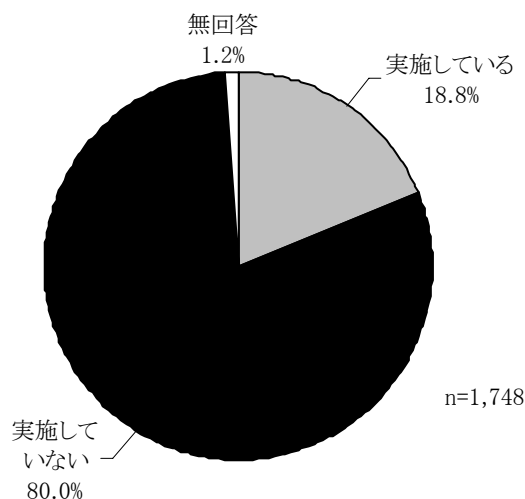
(複数回答)

- ・「徒歩・自転車・公共交通機関によって移動できる環境にやさしいまちづくりを進めること」が65.7%と最も高く、次いで「企業や事業所を支援し温室効果ガスの実質的な削減を進めること」(47.6%)、「緑のカーテンなどの壁面緑化や屋上緑化など、緑化を推進すること」(45.2%) などとなっている。

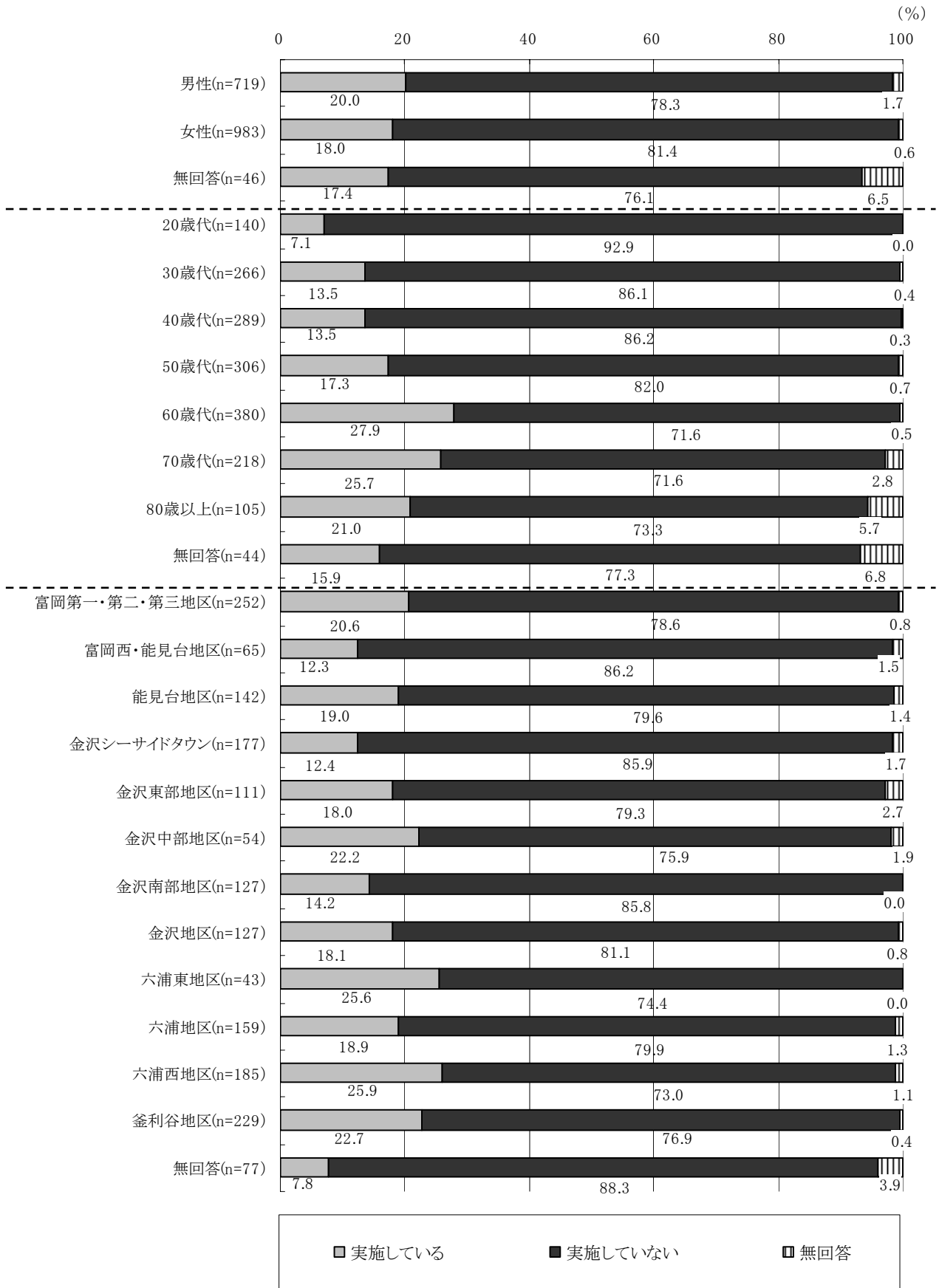


問 12 現在、ご自宅で、このような緑のカーテンを実施していますか。

- ・「実施している」は18.8%、「実施していない」が80.0%となっている。

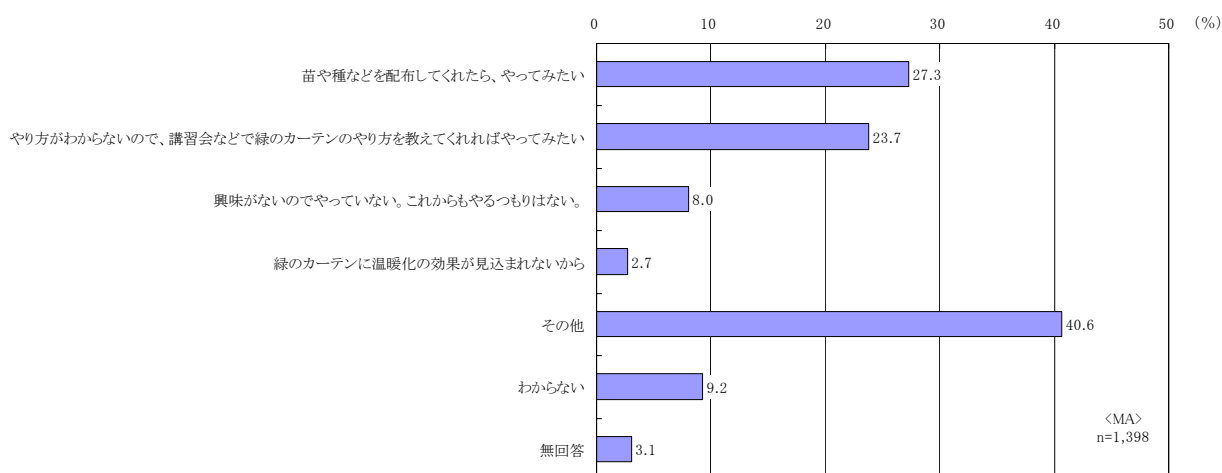


- ・年齢別にみると、「実施している」割合は比較的高年齢層の方が高い。
- ・地域別にみると、割合が低いのは「富岡西・能見台地区」「金沢シーサイドタウン」で約12%、割合が高いのは「六浦東地区」「六浦西地区」で約25%となっている。



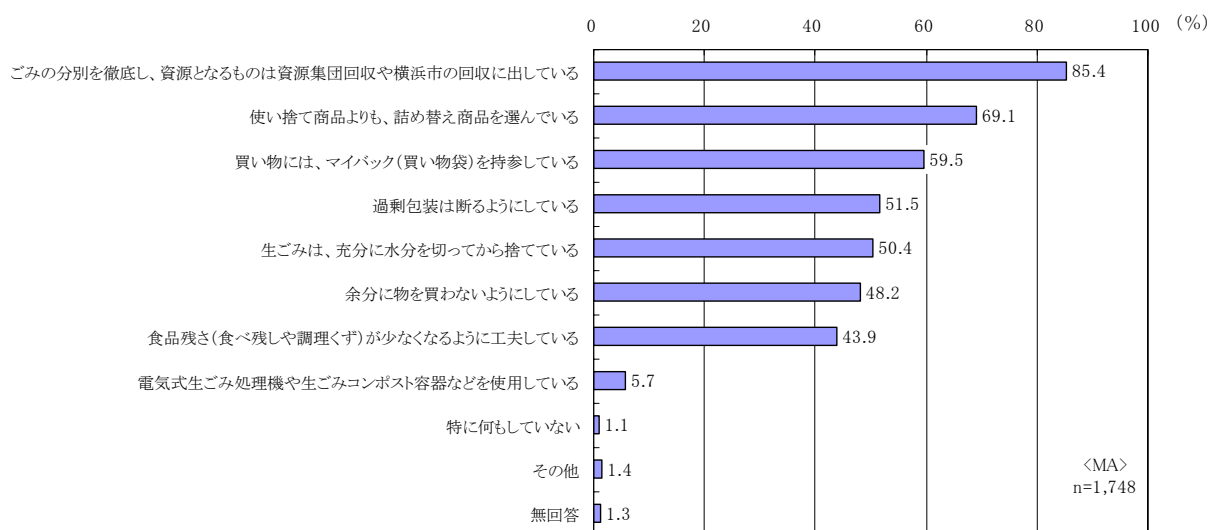
問 13 (問 12 で「実施していない」と答えた方に)実施しない理由は何ですか。(複数回答)

- ・「その他」が 40.6%と最も高く、次いで「苗や種などを配布してくれたら、やってみたい」(27.3%)、「やり方がわからないので、講習会などで緑のカーテンのやり方を教えてくれればやってみたい」(23.7%)となっている。



問 14 あなたのご家庭では環境行動都市の実現に向け、「ごみ」を減らすために気をつけていることはありますか。(複数回答)

- ・割合が高い順に「ごみの分別を徹底し、資源となるものは資源集団回収や横浜市の回収に出している」(85.4%)、「使い捨て商品よりも、詰め替え商品を選んでいる」(69.1%)、「買い物には、マイバック(買い物袋)を持参している」(59.5%)となっている。



- ・男女別にみると、女性の方が全体に気をつけている割合が高い。

	(%)									
	ごみの分別を徹底し、資源となるものは資源集団回収や横浜市の回収に出している	食品残さ(食べ残しや調理くず)が少なくなるように工夫している	生ごみは、充分に水分を切ってから捨てている	電気式生ごみ処理機や生ごみコンポスト容器などを使用している	買い物には、マイバック(買い物袋)を持参している	余分に物を買わないようになっている	使い捨て商品よりも、詰め替え商品を選んでいる	過剰包装は断るようになっている	特に何もしていない	その他
男性(n=719)	84.3	40.6	40.8	6.3	48.7	44.5	57.7	41.3	1.7	0.8
女性(n=983)	86.3	46.6	57.4	5.0	67.8	51.4	77.6	59.2	0.7	1.5
無回答(n=46)	82.6	37.0	52.2	13.0	52.2	39.1	65.2	47.8	0.0	6.5